

PV モジュールの耐雪荷重フィールドテスト開始のご案内 - PV モジュールは積雪にどこまで耐えられるか? -

山形県新庄市という地の利を活かし、ケミトックス山形試験センターの敷地内で太陽電池モジュールの耐雪荷重フィールドテストを行っております。御存知のように山形県新庄市は日本でも屈指の豪雪地帯です。昨年の最大積雪量は2mでした。ここで、さまざまな角度に設置した太陽電池パネルを使用して降雪負荷状態における荷重試験を行っております。積雪によるモジュールの内部セルの破損発生をレコーダーで継続的にモニタリングする他、下記のような技術サービスを行っております：

1. 積雪重量の測定
2. フィールドテスト前のI-V特性の測定やEL検査
3. フィールドテスト後のモジュールの目視検査
4. テスト後のI-V特性性能評価
5. テスト後のセル状態を確認するためのEL検査
6. 写真撮影は毎週実施



太陽電池モジュールを水平、水平から10°、20°、30°、40°と傾けて試験を行っております。

下記は昨年撮影しました社屋の写真です。



試験で規定されている機械的負荷試験とは別に、実環境における耐雪荷重テストをぜひご利用ください。

バックシート、封止材、ガラスなどの材料メーカー様には、弊社にてモジュールを作成して耐雪試験を行うことも可能です。またモジュールメーカー様は、直接モジュールを送っていただければ直ちにフィールドテストを行うことが可能ですので、お問い合わせください。

お問い合わせは下記まで

(株)ケミトックス
PV 試験評価事業部
技術営業担当:

望月 m-mochizuki@chemitox.co.jp

坂本 k-sakamoto@chemitox.co.jp

TEL 0551-20-6300 FAX 0551-20-6301